

平成22年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

1項 企画費

男女共同参画推進課（内線：7792）

1目 企画総務費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
男女共同参画推進企業認定事業	4,549	1,077	3,472			(雑入) 13	4,536	
トータルコスト	12,617千円（前年度15,162千円）〔正職員：1.0人 非常勤職員：1.0人〕							
主な業務内容	制度周知、各企業訪問、申請の審査、認定、認定企業表彰、情報誌作成							
工程表の政策目標（指標）	男女共同参画推進認定企業の増加（700社：平成30年度末）							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

男女共同参画の推進に理解と意欲があり、仕事と家庭の両立に配慮しながら、男女ともに働きやすい職場づくりに積極的に取り組んでいる企業等を認定し、広く紹介することで、県内企業の男女共同参画の普及推進を図る。

2 主な事業内容

(1) 男女共同参画推進企業認定

企業からの申請後、書類審査及び実地審査を行った後、認定委員会に諮り認定を行う。

○認定委員会委員：5名 ○開催回数：4回

○認定状況 ※廃業等により現存しない企業も含む。

年度	認定企業数	年度	認定企業数
平成15年度	3社	平成19年度	38社
平成16年度	5社	平成20年度	28社
平成17年度	9社	平成21年度	12社
平成18年度	118社		(今後認定予定) 10社

(2) 認定企業紹介の情報誌作成

認定企業の個々の取組内容や取組による具体的メリットを紹介する情報誌を作成し、制度や認定メリットの周知を図る。

(3) 認定企業相談会の開催

企業団体（青年会議所、経営者協会、業種ごとの協会など）との連携により、認定企業制度にかかる相談会を開催する。

(4) うれしい職場ささえる大賞実施

認定企業の中から、特に意欲的な取組やユニークな取組をしている企業を「うれしい職場ささえる大賞」として表彰し、広く紹介することにより表彰企業のイメージアップを図るとともに、他の認定企業での取組の参考としてもらい更なる取組の充実と制度のPRに繋げる。

3 これまでの取組状況、改善点

【指標】認定企業数 700社（平成30年度末）⇒【現状】213社

(1) これまでの取組状況

平成20年度には、認定企業のイメージアップ、制度周知を図るためのロゴマークの作成、認定企業の中から特に意欲的に取り組む企業を表彰する制度を実施し、認定企業の取組の積極的なPRを実施。（表彰は隔年実施）また、ワーク・ライフ・バランスシンポジウムや産業技術フェアなど、企業や一般県民が多く集まる機会パネル展示を行うなどの制度周知を実施した。

(2) 改善点

認定企業のPRや取組メリットの周知不足、企業への働きかけの不足などの理由から認定企業数が伸びていないことから、認定企業の社会的評価の向上を図るとともに、専任非常勤職員を配置し、企業団体、市町村等との連携による制度の普及、新規認定企業数増加を図る。

<推進体制>

・企業の男女共同参画推進を担当する者（1名）

・企業の男女共同参画推進の取組をサポートする担当者（3名）【緊急雇用基金を活用】

<平成22年度新規認定数> 50社以上